

整理番号	1-7-01-01
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証 拋書

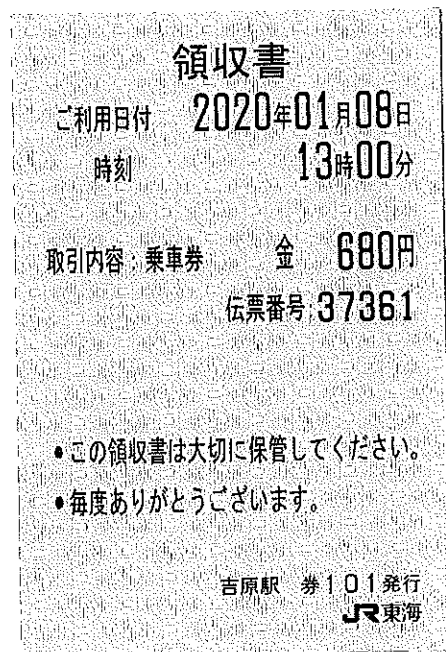
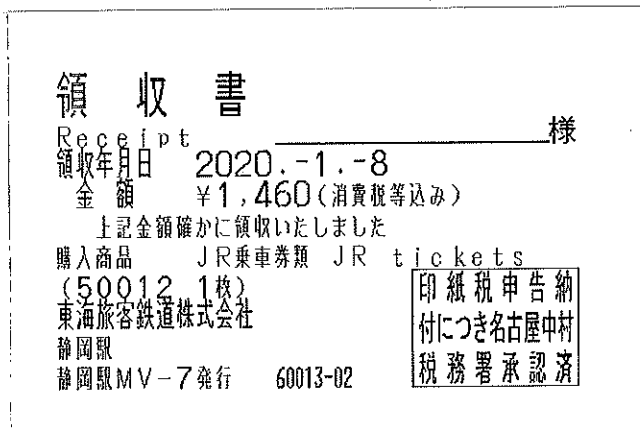
(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請謝辞謝金・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	静岡県トラック協会賀詞交歓会出席と意見交換		
年月日	令和2年1月8日～令和 年 月 日	金額	2,140円

目的	賀詞交歓会に出席した物流関係者に現状の課題や今年の抱負などについて意見交換する。
使途	交通費
政務活動・県政との関連性	物流関係の喫緊の課題に、働き方改革の推進において大きな課題があるとも聞いているが、県の進める施策にどう反映していくのか、現場の意見聴取は欠かせない。

《領収書貼付枠》



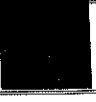
JR 吉原駅から JR 静岡駅 680円  
 JR 静岡駅から JR 新富士駅 1,460円



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	2,140円	100%	2,140円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	1-7-01-02
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

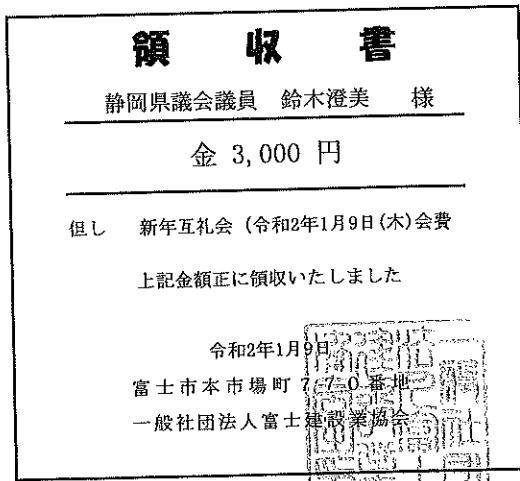
(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	富士市建設業協会新年互礼会		
年月日	令和2年1月9日	金額	3,000円

目的	富士地域建設業界の今年の抱負や課題などについて意見交換し、議員活動の参考とする。
使途	懇談会費
政務活動・ 県政との 関連性	建設業界は深刻な人材不足に陥り、一方で国土強靱化などによる公共事業の発注があっても、入札が不調に終わるケースが増えている。これを県政課題として取り組むためには、現場の声が重要であり、そのための情報収集を行った。

《領収書貼付枠》



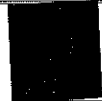
①



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	3,000円	100%	3,000円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

指針様式第1号

決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>活 動 概 要 書 (会議・懇談会参加)</p> <p>令和2年1月9日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 鈴木 澄美</p>						
活 動 名	富士市建設業協会新年互礼会					
活 動 概 要	<p>1 参加日時 令和2年1月9日午後6時より午後7時まで</p> <p>2 場 所 ホテルグランド富士 (富士市)</p> <p>3 参加者 富士地区建設業協会役員30人と市長、地元選出国會議員、県議會議員</p> <p>4 内 容 富士地域建設業界の今年の抱負や課題などについて意見交換し、議員活動の参考とした。</p> <p>※ 全て政務活動とする。按分率は、<del>1/2・1/3・/</del>とする。          なお、飲食を伴う会議・懇談会の会費は、充当上限額を5,000円とする。</p>					
経 費	項 目	政務活動費支出額	領収書番号	内 容		
	懇談会費	3,000	1-7-01-02①	懇談会費		
	合 計	3,000				
備 考	添付書類： <span style="border: 1px solid black;">会議案内通知</span> 会議次第・会議資料					

1-7-1-2

令和元年 11 月 28 日

静岡県議会議員

鈴木 澄 美 様

一般社団法人富士建設業協会

会 長 石 井 源 一

新年互礼会開催について（ご案内）

謹 啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素、当協会の運営にあたりましては格別なご指導・ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、当協会の新年互礼会を下記により開催いたしますので、ご多忙の折、恐縮とは存じますが万障お繰り合わせのうえ、ご臨席賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 令和 2 年 1 月 9 日（木）午後 6 時 開宴
2. 会 場 「ホテルグランド富士」  
富士市平垣町 8-1  
TEL 0545-61-0360
3. 会 費 3,000円



なお、準備の都合がございますので、恐縮ですがご出席の諾否を同封のハガキにて、12月20日（金）までにお知らせ願います。

整理番号	1-7-01-03
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請情報謝費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	吉原商店街振興組合新年懇談会		
年月日	令和2年1月9日	金額	3,000円

目的	吉原商店街の振興に取り組む組合役員と市行政関係者との意見交換
使途	懇談会費
政務活動・ 県政との 関連性	商店街の活性化は定常的な課題となっている。吉原商店街ではバーチャル店舗や古くなった商業ビルのリノベーションに積極的に取り組んでおり、その実情について情報収集を行った。

≪領収書貼付枠≫ No. 4

領 収 書

令和2年1月9日

鈴木 澄美 様

¥ 3,000-




吉原商店街振興組合 新年懇談会 参加会費（経費立替金）として

富士市中央町1丁目6-16  
吉原商店街振興組合  
(0545)51-5227

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	3,000円	/	
		100%	3,000円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

指針様式第1号

決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>活 動 概 要 書 (会議・懇談会参加)</p> <p>令和2年1月9日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 鈴木 澄美</p>						
活 動 名	吉原商店街振興組合新年懇談会					
活動概要	<p>1 参加日時 令和2年1月9日午後7時より午後8時30分まで</p> <p>2 場 所 松葉楼 (富士市)</p> <p>3 参加者 吉原商店街振興組合役員25名と市長、地元選出国會議員、県議會議員、市議會議員、富士商工会議所役員</p> <p>4 内 容 吉原商店街の活性化に向けた取り組みについて、様々な事例と課題等について意見交換を行った。</p> <p>※ 全て政務活動とする。按分率は、<del>1/2・1/3・</del>とする。          なお、飲食を伴う会議・懇談会の会費は、充当上限額を5,000円とする。</p>					
経 費	項 目	政務活動費支出額	領収書番号	内 容		
	懇談会費	3,000	1-7-01-03-1	懇談会費		
	合 計	3,000				
備 考	添付書類： <span style="border: 1px solid black;">会議案内通知</span> 会議次第・会議資料					

吉原商店街振興組合  
富士市中央町 1-6-16  
TEL(0545)51-5227  
FAX(0545)51-5991

1-7-1-3  
富士つけナポリタンの  
まち ~よしわら~

令和2年12月吉日

静岡県議会 議員

鈴木 澄美 様

吉原商店街振興組合  
理事長 内藤勝則



### 令和2年 吉原商店街振興組合 新年懇談会開催について

拝啓 初冬の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素より吉原商店街の事業活動に、特段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当振興組合では、関係諸団体と連携し、商店街発展のため、懸命に努力を重ねております。

つきましては、新年を迎えるにあたり、吉原商店街の発展を期するために新年懇談会を下記日程にて開催することと致しました。令和2年もより一層の努力をもって、当地域活性化に取り組む所存でおりますので、ご助言を賜りたく存じます。ご多忙の折りとは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 開催日時 令和2年1月9日(木) 午後6時30分より
2. 開催場所 吉原商店街『松葉楼』にて  
吉原2丁目8-9 Tel 52-2570
3. 会費 3,000円/1人(当日徴収させていただきます)
4. お問い合わせ 吉原商店街振興組合 0545-51-5227

※本懇談会の出欠席について、別紙にて12月20日(金)までにご連絡下さいます様お願いいたします。

整理番号	1-7-01-04
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	ボーイスカウト静岡県連盟富士地区協議会新年賀詞交歓会		
年月日	令和2年1月18日～平成 年 月 日	金額	5,000円

目的	ボーイスカウト活動を展開する富士地域の各団役員と、青少年教育のあり方や課題について意見交換を行う。
使途	懇談会費
政務活動・ 県政との 関連性	青少年の健全育成は多くの市民団体により実践されている。ボーイスカウトはその中でも経歴が長く、野外活動を中心に展開しているが、指導者不足や参加者も年々減少しているため、今後の市民活動をどう支援していくかも大きな課題となっている。

No5

**鈴木 澄美 様**

---

**領 収 書**

令和2年1月18日

**金 5,000円也**

但し、日本ボーイスカウト静岡県連盟富士地区「令和2年賀詞交歓会」参加費として




一般社団法人  
日本ボーイスカウト静岡県連盟 富士地区  
地区委員長 鈴木 孝 治

按分の理由	収入有価償償(円)	按分率(%)	按分日額(円)
全てが政務活動費	5,000円	100%	5,000円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。



指針様式第1号

決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>活 動 概 要 書 (会議・懇談会参加)</p> <p>令和2年1月18日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 鈴木 澄美</p>						
活 動 名	<p>静岡県東部連盟富士地区協議会新年賀詞交歓会</p>					
活 動 概 要	<p>1 参加日時 令和2年1月18日午後6時30分より午後8時30分まで</p> <p>2 場 所 樟泉閣 (富士市)</p> <p>3 参加者 ボーイスカウト富士地区役員30名と市長、地元選出国會議員、県議會議員 市議會議員</p> <p>4 内 容 ボーイスカウト活動から見る青少年の健全育成の取り組みと課題などについて意見交換を行った。</p> <p>※ 全て政務活動とする。按分率は、<del>1/2・1/3・</del>とする。 なお、飲食を伴う会議・懇談会の会費は、充当上限額を5,000円とする。</p>					
経 費	項 目	政務活動費支出額	領収書番号	内 容		
	懇談会費	5,000	1-7-01-04-1	懇談会費		
	合 計	5,000				
備 考	<p>添付書類：<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">会議案内通知</span>・会議次第・会議資料</p>					

1-7-1-4

令和元年12月1日

日本ボーイスカウト静岡県連盟 富士地区  
名誉顧問・顧問・相談役 各位様

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟 富士地区協議会

# 「令和2年富士地区新年賀詞交歓会」のご案内

日本ボーイスカウト静岡県連盟富士地区協議会  
地区協議会長 杉 山 満  
地区委員長 鈴 木 孝 治  
( [REDACTED] )

## 三 指

向寒のみぎり、皆様方には益々ご清栄の事と、お慶び申し上げます。又常日頃はスカウト活動にご尽力賜り誠にありがとうございます。

つきましては、「令和2年富士地区新年賀詞交歓会」を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙中誠に恐縮でございますが、ご光来賜りますようご案内申し上げます。

弥 栄

## 記

日 時 令和2年1月18日(土) 18時00分受付  
18時30分開催～約2時間  
会 場 富士市浅間本町5番1号 「樟 泉 閣」  
TEL-0545-52-7661

参 加 費 会費制と致します。  
1人：¥5,000円  
(令和2年1月15日以降のキャンセルは、誠に申し訳ありませんが参加費を申し受けます)

申 込 切 日 令和2年1月8日(水)必着

誠に恐縮ですが、準備の都合上同封の葉書にて折り返し出欠のご返事をいただきたく、宜しくお願い致します。

申 込 先 富士地区事務長 [REDACTED]  
(葉書に記載済) TEL- [REDACTED]  
FAX- [REDACTED]

整理番号	1-7-01-05
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	コピー用紙購入 (事務用品)		
年月日	令和2年2月 1日～令和 年 月 日	金額	3,270円

目的	_____
用途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____

### D2ケーヨーデイツー

\* 富士比奈店 \* TEL 0545-34-5131

## 領収書

毎度ありがとうございます。  
商品の返品・交換は、1週間以内にお願致します。レシートを必ずご一緒にお持ち下さい。

2020年 2月 1日 (土) 14:55  
初任給用紙 A4  
¥327 10個 ¥3,270  
小計 10点 ¥3,270  
(内税10.0%対象額 ¥3,270)  
(10.0%消費税等 ¥297)  
内税額計 ¥297

---

現計 ¥3,270  
お預り ¥4,070  
お釣り ¥800

保管上のお願い  
印字面を内側に折って保管下さい  
キャッシュ : 440066   
R0001-#3975

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
自派政務活動費に かかると	3,270円	100%	3,270円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	1-7-01-06
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)


経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	林業活性化議連熊本鹿児島県視察		
年月日	令和2年2月3日～令和2年2月5日	金額	115,210円

目的	別紙報告書と参照
使途	交通費(航空運賃・新幹線と現地交通費、駐車場代)、宿泊費
政務活動・ 県政との 関連性	別紙報告書と参照
<<領収書貼付枠>>  旅費交通費 103,680円 振り込み料 330円 新幹線代 新富士から品川(往復) 10,340円 京浜急行 品川から羽田空港(往復) 600円 福岡空港から博多駅 260円 合計 115,210円	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	115,210円	100%	115,210円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

1-7-1-6

**ご利用明細**  **静岡銀行**

ご利用ありがとうございます。  
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号		
02   01   31	067		
銀行番号	店番号	科目	口座番号
0128			
お取扱店	お取引内容	お取引金額	
0128	お引出し	¥103,680	
お取扱枚数	*****		
	おつり	残高	
		高	
キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合
	¥330	0945	0048

お振込先明細のご案内  
 シスオカ  
 ヤイツ  
 普通 0376693  
 カ)アソビ.ア 様  
 ススキ スミヨシ 様  
 TEL0545-34-0683

06.520.38 (裏面もご覧ください)

領収書

様  
 ご利用年月日 2020年 2月 3日  
 時刻 7時33分

取扱内容 : 乗車券精算・発売

領収金額 300円

上記金額正に領収いたしました。

この領収書は大切に保存してください。  
ご利用ありがとうございます。

品川駅 3614  
係員多機能機  
京浜急行電鉄株式会社

No. 5598

領収書

様

ご利用日付 2020年02月03日  
 時刻 11時12分  
 券番号: 2081  
 取引内容: 乗車券購入 金260円

印紙税法  
第52条  
非課税

伝票番号: 25557

ご利用ありがとうございます。

福岡空港駅 券B03発行  
福岡市地下鉄

領 収 書

NO.64709

様

金額 ¥300-

2020年-2月-5日  
上記金額正に領収いたしました

但し、乗車券 代金として

羽田空港国内線駅発行 2104  
京浜急行電鉄株式会社

領 収 書

様

Receipt  
 領収年月日 2020.-1.31  
 金額 ¥10,340 (消費税等込み)  
 上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
 (10183.4枚)  
 東海旅客鉄道株式会社  
 (東)新富士駅  
 新富士駅M802発行 20184-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

1-7-1-6

## ご旅行代金明細書

令和2年1月15日

静岡県議会議員 鈴木澄美 様


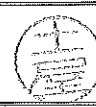

株式会社 アンビ・ア 本社営業所  
〒425-0027 焼津市栄町2-2-21  
TEL:054-620-7725 Fax:054-620-7726  
所長:秋山 剛

視察代金明細につきまして下記の通りご案内申し上げます。  
ご査収の程、よろしくお願い申し上げます。

静岡県議会 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟 九州視察団  
期間:令和2年2月3日(月)～5日(水) 3日間  
人員:1名様

ご請求金額	103,680 円
-------	-----------

項目	内容	単価	数量	金額
航空運賃	2/3羽田-福岡 ANA245便	18,000	1	18,000
航空運賃	2/5鹿児島-羽田 ANA626便	19,000	1	19,000
宿泊代	2/3熊本東急REIホテル	16,500	1	16,500
宿泊代	2/4霧島国際ホテル	16,500	1	16,500
バス借上げ代	バス借上げ代総額365,300円を13名で按分	28,100	1	28,100
JR、私鉄代	博多駅-熊本駅片道	5,030	1	5,030
手数料		550	1	550
			合計	103,680

決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>県 外 調 査 概 要 書</p> <p>令和2年2月5日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 鈴木澄美</p>						
目 的	静岡県議会自民改革会議森林・林業・林産業活性化促進議員連盟による、林業、林産業先進地として、熊本県、宮崎県を視察した。					
年 月 日	令和2年2月3日～5日					
場 所	<p>1. 木材利用施設及び熊本県の木材生産</p> <p>視察日時 令和2年2月3日(月) 14:00～15:00</p> <p>視察場所 熊本県森林組合連合会(熊本市)</p> <p>対応者 森林組合専務理事ほか</p> <p>2. スマート林業</p> <p>視察日時 令和2年2月4日(火) 10:00～11:30</p> <p>視察場所 くま中央森林組合(熊本県人吉市)</p> <p>対応者 人吉市経済部長、農林整備課技術専門員</p> <p>3. 木材利用施設・地域交流施設</p> <p>視察日時 令和2年2月4日(火) 14:00～15:00</p> <p>視察場所 ヒストリアテラス五木谷(熊本県五木村)</p> <p>対応者 施設長</p> <p>4. 大型製材工場</p> <p>視察日時 令和2年2月5日(水) 10:00～11:30</p> <p>視察場所 外山木材株式会社(宮崎県都城市)</p> <p>対応者 専務取締役</p>					

様式第2号

内 容	<p>1. 行程</p> <p>2月3日 新富士駅—羽田空港—福岡空港—博多駅—熊本駅— 熊本県森林組合連合会—熊本城—宿泊施設</p> <p>2月4日 宿泊施設—くま中央森林組合—ヒストリアテラス五木谷—宿泊施設</p> <p>2月5日 宿泊施設—外山木材株式会社—鹿児島空港—羽田空港—新富士駅—自宅</p> <p>2. 応対者、 3, 聴取内容、 4, 県政への反映は別紙参照</p>
--------	---

\*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。



令和2年2月3日(月)から5日(水) 林活議連熊本・宮崎視察  
木材利用施設及び熊本県の木材生産)視察

視察日時 令和2年2月3日(月)14:00~15:00

視察場所 熊本県森林組合連合会

対応者 森林組合連合会専務理事ほか



(施設入り口で視察団と説明者と記念撮影)



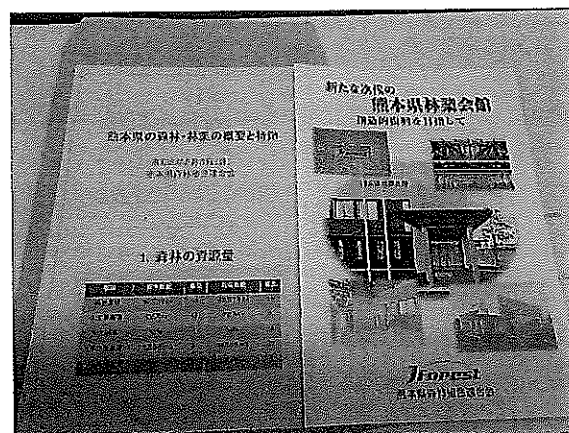
(説明いただいた訪問先説明者)

静岡県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟による熊本県と鹿児島県の視察が行われた。初日は、熊本県森林組合連合会を訪れ、林業振興に関わる実状について調査した。

視察内容は、熊本県森林会館についてと熊本県の森林・林業の概要と特徴について、説明いただいたのは、熊本県森林組合連合会代表専務理事並びに参事である。



(地元木材を使った特色ある建物)



(説明に提供された資料)

平成28年4月に発生した熊本地震は震度7を2度経験し、旧林業会館は甚大な被害を受け、解体された。その後、熊本市郊外に新たな土地を取得し建設することとなり、平成30年12月に竣工式を迎えた新しい施設である。

新たな会館は、熊本県産材を大量に使用し、CLTやBP材(いずれも木を貼り合わせ強度を向上させた木材)、トラス工法(三角形を軸に立体的にくみ上げて強度を増した構造)などを駆使した、復興にふさわしい新たな木製材料や技術を投入した施設となっている。

熊本県の林業は、年間約100万立方メートルの生産を誇り、このためには1,200haの伐採が必要となる。森林は伐採後に植林し、下草刈りや枝打ち、間伐などを経て成木となり伐採されて市場に流れることを繰り返している。しかし、植林以降の再造林が進まないことが大きな課題となっている。その背景には、植林や下草刈りなどを行う人材の確保ができない事が大きな原因であり、人材不足の大きな理由は作業負担が大きいことがあげられる。

熊本県森林組合では、労働負荷の少ない森林整備を目指し試行錯誤を重ねており、その実情をお聞きすることができた。

労働負荷を下げる取組は、スマート林業といい、その内容は、森林調査、植栽、下草刈り、伐採、伐採後のそれぞれのフェーズにおける省力化を目指している。

森林調査における課題では、境界が明確化していないことがあり、その対策としてドローンを活用した画像データの収集と、そのデータの数値化による解析がある。また、ドローンの活用では、木の本数や、樹種、密度による蓄積量の把握などについて活用が期待されている。ドローンは、早期に現状を把握でき、二次災害が発生しそうな場所やぬかるんで測量できない場所にも容易に対応ができる。

植栽における省力化では、ドローンが苗木やシカの食害防止ネット等の運搬にも活用でき、その応用範囲が広く、急斜面の作業には大きな力を発揮する。苗の植え付けも市販の電動ドライバーの活用事例が紹介された。

下草刈りの省力化では、堤防などの除草を行う機器の応用化、ロボットの導入などに取り組み、実用化には課題が多いといいつつも、様々な試行錯誤をメーカーとともに

に重ね研究している。

伐採の省力化は、この分野が一番実用化され進んでいる分野で新たな挑戦でさらなる進化が期待できる。

様々な先進的な取り組みではあるが、地域性の課題はあるものの、国が取り組む林業の活性化において共通の課題も多く、国及び全国の森林組合を巻き込んだ共同の研究開発に踏み込んでいかねばならないと感じた。

単独で取り組む課題としては財政的にも負担が大きいため、今後はスケールメリットを活かした取り組みも検討していかねばならない。本県も今後同じような取り組みに進むと思われ、先進事例として参考となった。

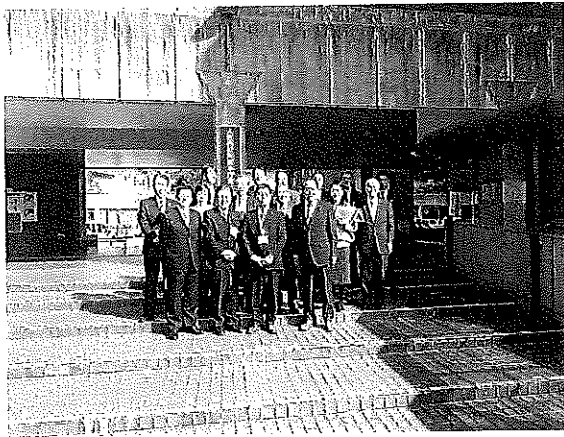
## スマート林業視察

視察日時 令和2年2月4日(火)10:00~11:30

視察場所 くま中央森林組合(熊本県人吉市)

対応者 人吉市経済部森林整備担当者

人吉市は平成27年頃から国が進める人口減少による消滅可能性のある都市対策を進める中、各自治体が「まち・ひと・しごと戦略」ならびに「人口ビジョンの策定」等に取り組んできた。その一環で企業誘致などを検討してきたが、その先が見えず、地域特性である「多くの山林の活用」に注目し、地域資源を生かしICTを導入して“もうかる林業”を目指し、「スマート林業」の実現に向け取り組んでいる。



(人吉市仮庁舎の前での視察団)

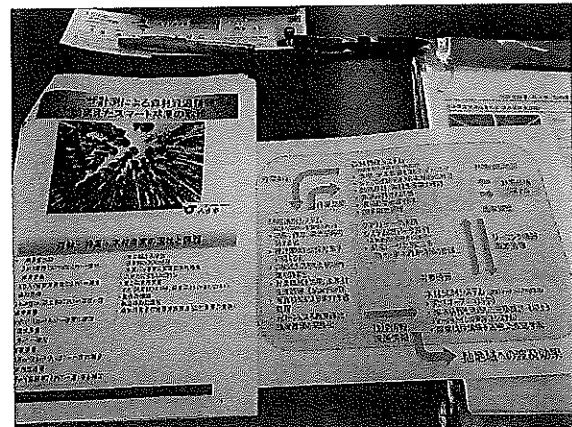


(人吉市経済部森林整備担当者)

平成27年度より、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、その後も地方創生加速化交付金や地方創生推進交付金を財源として、川上となる林業から川下となる木材の活用・消費までを捉えた、「スマート林業構想」を進めている。



(説明はスライドを用いて展開)



(提供いただいた各種関係資料)

仕組みは、ICT林業と森林SCM(サプライチェーンマネジメント)を中心に、スマート林業が進展し、地域に新たな「しごと」が生まれ、「ひと」の移住・定住が促進され、地域が活性化するというものである。

これまでの林業では、市場のニーズを考えない木材提供をしてきたことで、売れない、安価といった悪循環に陥り、林業が衰退してきた。近年、木材需要は以前に比べて伸びており、市場がどのような木材を求めているかに応えることが重要となっている。スマート林業構想では、林業生産者、原木市場、木材加工業者、製品市場、木材卸・小売業者、木材需要者(大工、工務店、ハウスメーカー等に製紙工場や木質バイオマス発電所などを加えたもの)が、情報の共有ができるプラットフォーム(森林SCM)を立ち上げ、ニーズの応える林業システムの構築を描いている。

人吉市は川上に位置するICT林業の構築を目指し、立木や地形情報を効率よく収集するための今までにない先端技術の活用の実現に取り組んでいる。例えば、航空機を使った上空からのレーザー測量、ドローン、衛星位置情報、高性能林業機械等があげられる。これらを駆使して効率的な森林情報の取得、分析が可能となり、この情報をデータベース化して森林クラウドを立ち上げ、情報の共有化を図っている。

川下である木材需用者にとっても必要な情報が適宜取得でき、地域の森林資源の有効活用が図られる。生産者は安全かつ快適な職場環境を得ることができ、若い担い手の生活の質の向上が得られる。人材不足にも大きく寄与し、地域発展に期待がかかるものであった。

課題は、森林SCMの構築で、他の自治体も巻き込んで広範囲で取り組む必要性や、これまでの流通形態、事業者にも影響が大きいことから、十分な理解が進まず、どう参加を促すかが大きな課題である。まずは、川上部分の実用化が進んでいる事は、今回の視察で理解できたが、それ以外はこれからという印象を受けた。

ここでの取り組みは、私たちの県や地域でも取り組むべきものであり、先進地としての人吉市の取り組みを注視していきたいと思う。

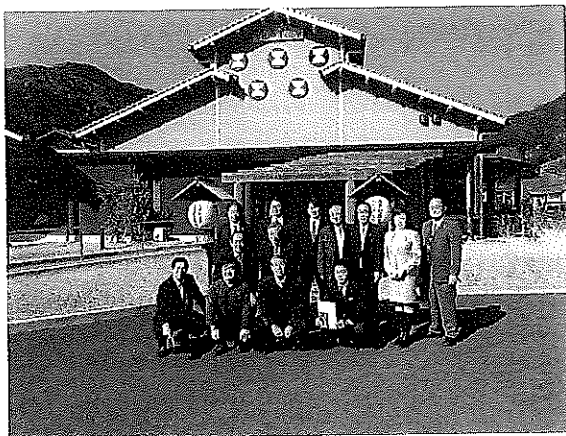
### 木材利用施設・地域交流施設視察

視察日時 令和2年2月4日(火) 14:00～15:00

視察場所 ヒストリアテラス五木谷(熊本県五木村)

対応者 施設長

五木の子守歌で有名な五木村は、人吉市から車でさらに1時間ほど山間部に入った地域で、私自身もこれほど深い山間地域を訪れたことはない。かつては、ダム建設などで村が消滅する危機もあったが、それを乗り越え、「日本のくらしの原点」を標榜するだけに、林業を中心として、村が歩んできた歴史を、斬新なセンスを取り組んだ五木村歴史文化交流館で満喫できた。



(施設を背景に記念撮影)

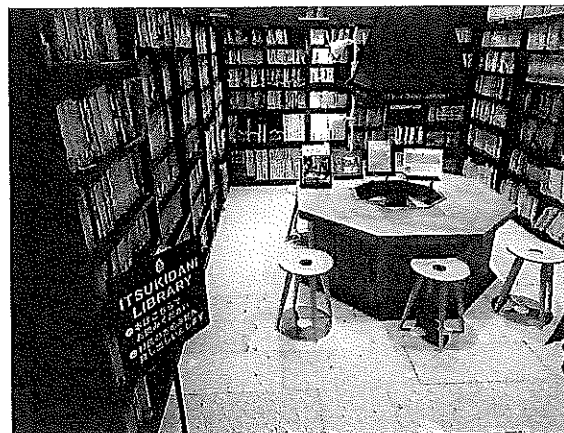
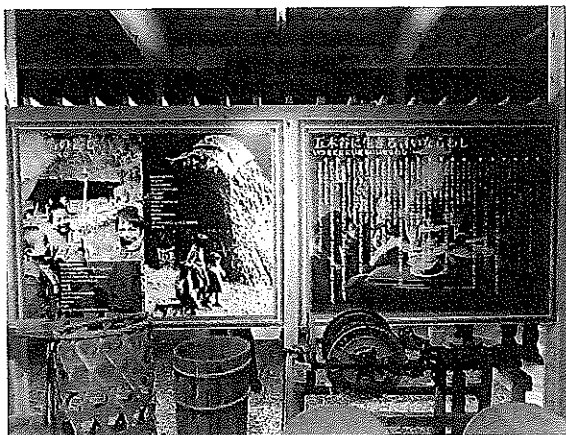


(施設内を説明いただいた施設長)

ここの特徴は、展示機能だけでなく地域の交流拠点として複合機能を持っている。図書室や子どもの遊戯室、陶芸の体験、五右衛門風呂体験、食堂等と地域の歴史文化を紹介する展示館の構成となっている。

林業で生計を立ててきた歴史ある地域であり、施設は地元材をふんだんに使い、木の持つぬくもりなど木造施設の特徴が生かされていた。

視察の視点は、地場産材を活用した建物が中心であったが、中山間地の過疎対策への取り組みも、他では見られない内容であり、大変参考になった。



(五木の子守歌が生まれた日本の代表的地域を実感)

(地域住民の交流施設として、図書館や遊戯室が完備されていた)

## 大型製材工場視察

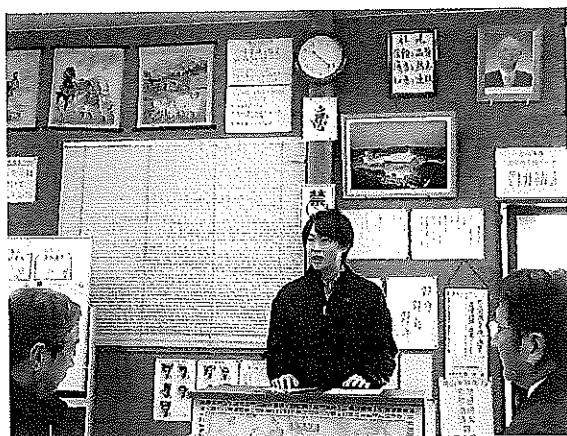
視察日時 令和2年2月5日(水)10:00~11:30

視察場所 外山木材株式会社(宮崎県都城市)

対応者 専務

創業107年というこの木材会社は、宮崎県と鹿児島県に4つの製材工場を所有し、スギを専門に扱うJAS認定工場である。そのうちの一つ、視察先の平成21年に稼働を始めた宮崎県都城市にあるこの工場は、敷地面積が100,000㎡もあり、最新鋭の製材・仕上加工機械、乾燥機等を導入した世界有数の近代工場といわれている。

扱い品目は、柱材、化粧板、足場材を中心に生産している。



(32歳の専務が製材業を舵取りを担う)



(ベトナム人を現場で雇用しているため  
随所にこのような表示が目についた)

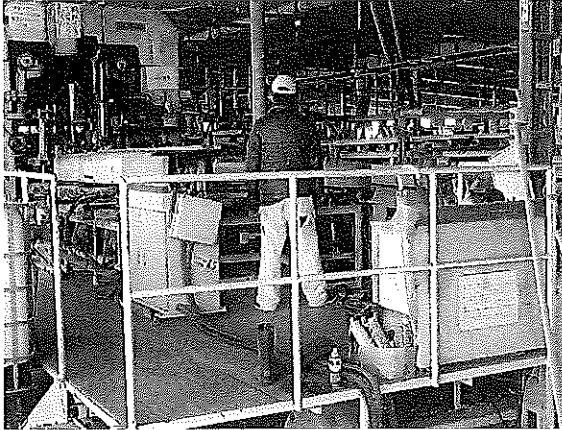
資料によれば、4工場の総生産量は、年間25万立方メートルであり、静岡県内にある合板会社の2倍以上となる。これだけの生産量を誇るだけに無駄なく丸太を処理する必要があり、有効利用のための製材方法には細心の注意を払っているとのことであった。端材も可能な限り加工し、木皮や切りくずとともに最後に残ったものだけが木質バイオマス燃料となり、乾燥機械の熱源として社内利用をしている。当初からバイオマス燃料として製品化することは考えていないと説明を受けた。

1本の丸太は18秒から20秒ほどで製品化されるが、1秒の加工時間を詰めるだけで経営上大きな影響が出るといい、その工夫と取り組みに驚かされる。その実現にはこれまでの経験や勘も重要であるが、最新鋭のICT、IOT技術の導入があってこそ実現できるといい、それらを背景とした体制による効率の高さに納得がいく。

そのほか、製造ラインを構成する機械類も国内企業製を導入し、保守点検や故障



時に最小限の稼働停止で済むように体制を整えている。



(丸太を柱材に加工する施設)






(端材はバイオマス燃料として社内で利用)

質疑応答では、この高効率生産設備の導入による競争力向上の効果や、外国人労働者の配置状況と課題などについて説明を受けた。

視察を終えて気になったことは、林業・林産業が成立するためには、森林を育てる林業家(川上)から、伐採、製材、加工、利用(川下)の一連が成立することであるが、伐採後の植林による再生林があってこのサイクルが保てるものの、再生林の取り組みは消極的である。大量に木材を加工する工場が稼働していく中で、その森林資源がいつまで確保できるのか、本県の場合も「他山の石」とせず、しっかりと議論していかねばならない。

整理番号	1-7-01-07
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	携帯電話およびデータ通信費		
年月日	引き落とし日 令和2年3月2日	金額	3,360円

目的	調査研究など政務活動を行うための通信手段		
使途	令和元年2月請求分		
政務活動・ 県政との 関連性			
<<領収書貼付枠>> 基本料金 743円 (基本料金) パケット定額料金 4,700円 (通信料) カケホーダイ定額料 (小計) 667円 (通話料) 6,110円  消費税10% 611円 (消費税10%)  合計 6,721円			

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
私用との按分	6,721円	1/2	3,360円
		50%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

8

記号	非払込金額	非償付金額	非引当額	備考
----	-------	-------	------	----

2-03-02 BF	*7,449 トロフ 7131			919
------------	-----------------	--	--	-----

2000年10月1日現在  
 2000年10月1日現在  
 2000年10月1日現在

1-7-1-7

日頃、ドコモのサービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

内訳項目 金額 (円) BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	内訳金額 (円) AMOUNT (YEN)	内訳等詳細 (DETAILS OF BREAKDOWN)		税区分 (TAX)
◆		ご利用期間 (1/1~1/31)		
◇基本使用料等 (計) 743	743	基本使用料 (タイプXi にねん)		合 算
◇パケット定額料等 (計) 4,700	4,700	Xiパケ・ホーダイ ライト定額料	9,321KB (0.1GB)	合 算
◇その他ご利用料金等 (計) 1,329	300	spモード利用料		合 算
	380	ケータイ補償お届けサービス利用料 (380)		合 算
	300	ドコモWi-Fi利用料 (spモード)		合 算
	-300	キャンペーン割引料 (ドコモWi-Fi)		合 算
	667	Xiカケ・ホーダイ定額料	1月ご利用分	合 算
	2	ユニバーサルサービス料/基本	1番号あたり2円のご請求となります	合 算
	-20	eピリング割引料		合 算
◇消費税等相当額 (計) 677	677	消費税等相当額 (合計)		合算表示の料金合計×10%
◇合計 7,449	7,449	合計		
		<NTTドコモからのお知らせ>		
		○継続利用期間は、1月末で		8年8か月となりました。
		○ポイントのお知らせ		
		1月ご利用分に対する獲得ポイントは、		60です。
		(ポイント進呈の対象になるご利用金額は、		6,772円です。)
		※その他の獲得ポイントはWEBをご確認ください。		
		○ステージのお知らせ		
		1月末のステージは、		3rdステージです。
		※その他のステージ情報はWEBをご確認ください。		

\*\*\*ユニバーサルサービス料について\*\*\*  
 ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス (NTT東西の加入電話等) の提供を確保するためにご負担いただく料金です。  
 なお、社団法人電気通信事業者協会から1番号当たりの費用 (番号単価) が公表されています。

整理番号	1-7-01-08
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

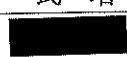

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	事務員雇用		
年月日	令和2年1月1日～令和2年1月31日	金額	49,875円

目的	調査研究など政務活動を補助する職員を雇用
使途	令和2年1月分給与
政務活動・ 県政との 関連性	
<領収書貼付枠>  	

給与明細書 令和2年1月分

氏名	給与	手当	支給総額	控除	差引支給額	受領印
	99,750	0	99,750	0	99,750	

雇用時間数 105.0h × 単価 950円 = 給与総額 99,750円

99,750 × 1/2 = 49,875円 (政務活動費充当)

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会との按分	<del>99,750</del> 49,875円	1/2	49,875円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号	1-7-01-09
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

## 支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経 費 項 目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・ <b>事務所費</b> ・人件費		
内 容	事務所賃借料		
年 月 日	令和2年1月1日～令和2年1月31日	金 額	49,500円

目 的	調査研究など政務活動を行うための事務所の賃借
使 途	令和2年度1月分賃借料 (水道光熱費、ファックス・コピー等使用料、駐車場分を含む)
政務活動・ 県政との 関連性	
≪領収書貼付枠≫                       領収書はそれぞれ発行	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会との按分	99,000円	1/2	49,500円
		50%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

1-7-1-9

領 収 証

令和2年1月31日

印 紙  
円

鈴木 澄美 様

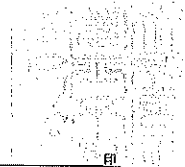
¥ 4 9 , 5 0 0 ※

(現金・小切手)

但 富士市比奈1418番地の2、1月分事務所賃料  
水道光熱費・通信費および駐車場の賃料

内 政務活動+後援会 合計99,000円(政務活動費分按分1/2 49,500円)  
事務所賃料:60,000円 水道光熱事務・通信費:24,000円 駐車場3台分:15,000円  
上記金額正に領収致しました。

住 所 富士市比奈1418番地の2  
株式会社 富士不動産センター  
氏 名 代表取締役 鈴木 茂樹



割り印 キトリセン

整理番号	1-7-01-10
------	-----------

決裁	会派代表者	(印)	経理責任者	(印)	経理担当者	

支出証拠書 (自動車燃料代)

【1月分】 (会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

区分	前回給油(領収書貼付分) A	今回(直近の)給油 B	総走行距離 C=B-A
年月日	年 月 日	年 月 日	
走行距離	km	km	km

(経費項目別充当額)			
経費項目	走行距離 (km)	積算方法※	充当額 (円)
事務費	<b>680</b>	18円× 680 km / km	12,240円
※単価による充当方式 : 単価 (円) × 走行距離 (km) ※領収書による充当方式 ・積上げ方式 : 領収書金額 (円) × 走行距離 (km) / 総走行距離 (上記C) (km) ・充当限度割合による按分 : 領収書金額 (円) × 充当限度割合			
≪支払証明≫ 上記のとおり支払った (充当した) ことを証明します。 議員氏名 鈴木澄美 (印)			

≪領収書貼付枠≫

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動に関するものである	12,240円	100%	12,240円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。



月 日	内 容	行 程	走行距離(km)
1月6日	地元要望について所管部署との意見交換	自宅—県庁 (往復)	96
1月8日	静岡県トラック協会賀詞交歓会出席と関係者との意見交換 (往路)	自宅—JR 吉原駅 (往復)	10
1月8日	静岡県トラック協会賀詞交歓会出席と関係者との意見交換 (復路)	自宅—新富士駅 (往復)	16
1月21日	地元要望所管部署との意見交換	自宅—県庁 (往復)	96
1月22日	看護職連富士医療圏 2 医療施設視察	自宅—富士市鷹岡 富士宮市粟倉 (往復)	82
1月22日	静岡県倉庫協会新年賀詞交歓会にて意見交換	自宅—ホワイトパレス (往復)	14
1月24日	次年度予算説明	自宅—県庁 (往復)	96
1月24日	富士地区農商工業協同組合役員との意見交換	自宅—樟泉閣 (往復)	12
1月25日	「人口減少時代のまちづくりと交通」講演傍聴	自宅—日本大学三島校舎 (往復)	68
1月25日	富士南地区まちづくり協議会との意見交換	自宅—富士川緑地公園 (往復)	26
1月26日	南松野市場町住民への県政報告	自宅—市場町公会堂 (往復)	36
1月26日	富士地区農工業連合会役員との懇談	自宅—グランド富士 (往復)	20
1月27日	県理容生活衛生同業組合富士支部との意見交換	自宅—ラフォーレ富士 (往復)	12
1月31日	次年度要望知事折衝	自宅—県庁 (往復)	96
合 計			680